

SPSS Statistics 30.0 for Windows

サイトライセンスによる SPSS インストールマニュアル

インストールプログラム入手

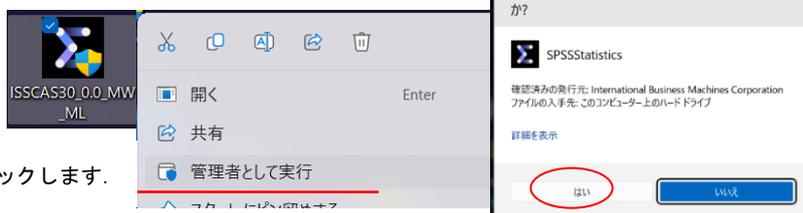
0. 学内ネットワークに接続された PC で Web ブラウザを起動し、アドレスバーに <https://www.u.tsukuba.ac.jp/SOFT/SPSS2/> と入力します。「Windows (ISSCAS30_0.0_MW_ML.exe)」をクリックしてダウンロードしてください。

- ★ 学外の場合は学術情報メディアセンターが提供している VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。



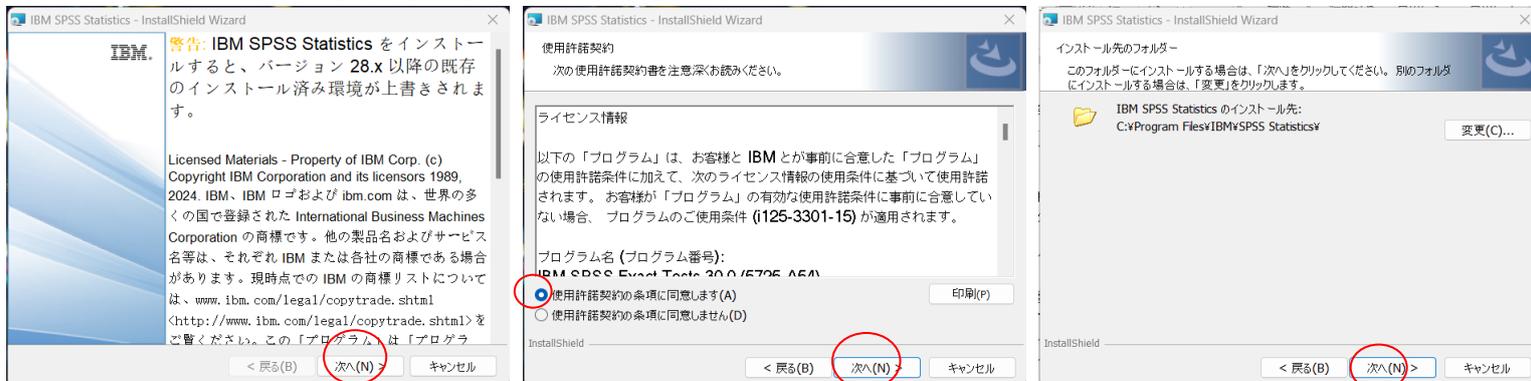
インストールの実行

ダウンロードした exe ファイルを**右クリック**し
[管理者として実行]をクリックします。



ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は「はい」をクリックします。

1. インストールウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。
2. 使用許諾契約が表示されます。確認の上「使用条件の条項に同意します」を選択し、「次へ」をクリックします。
3. インストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。そのままであれば「次へ」をクリックしてください。

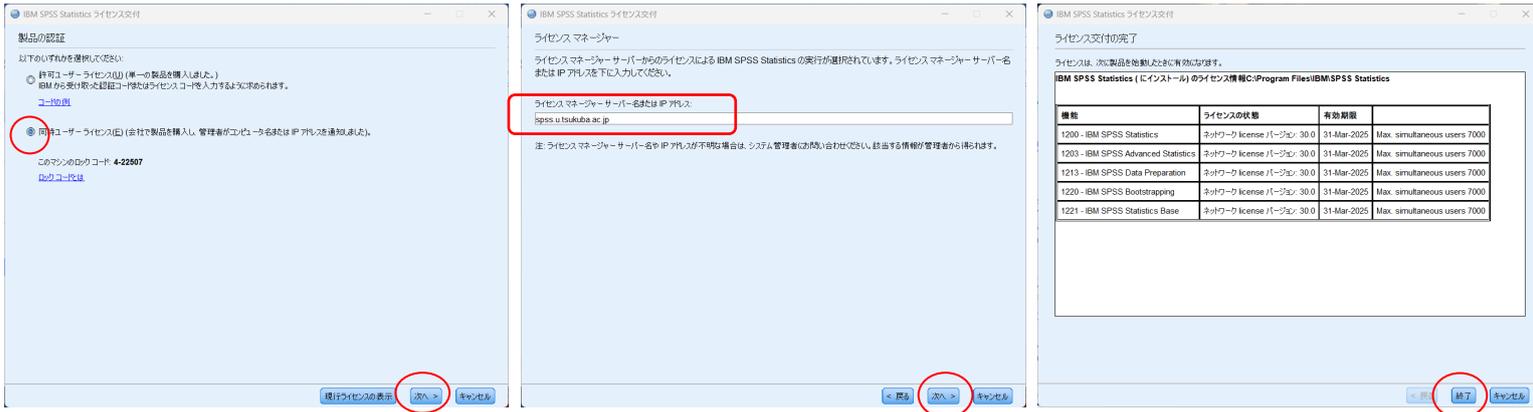


4. インストール内容に変更がなければ「インストール」をクリックしてください。ファイルのコピーが始まります。しばらくそのまま待ってください。
5. インストール完了画面が表示されます。“プログラムの起動”にチェックをつけたままにして「完了」をクリックします（続けてライセンス認証を行います）。

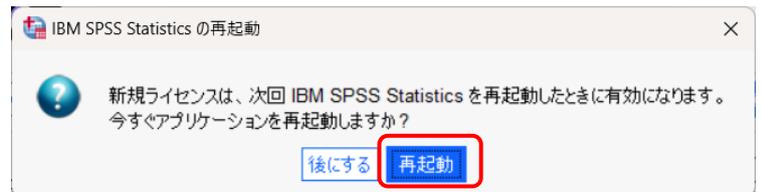


ライセンス認証 (ライセンスマネージャ名の設定)

- [IBM SPSS Statistics のアクティブ化]画面が表示されます。
「ライセンス ウィザードの起動」をクリックしてください。
- [製品の認証]が表示されます。「同時ユーザライセンス」を選択し「次へ」をクリックします。
- 「ライセンスマネージャサーバー名または IP アドレス」に「spss. u. tsukuba. ac. jp」と入力して「次へ」をクリックします。
- ライセンス交付の完了画面が表示されます。「終了」をクリックします。



[IBM SPSS Statistics の再起動]画面が表示される場合は「再起動」をクリックします。



注意：インストール時にネットワークに接続している必要はありませんが、SPSS の起動時・使用時には学内ネットワークに接続し、ライセンスサーバ (spss. u. tsukuba. ac. jp) と通信する必要があります。学外で使用する際は、VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。
(学生宿舎は 2017 年 3 月から学内ネットワークではなくなりました。学外と同様に VPN サービスを利用してください)

問合せ先：学術情報メディアセンター
accs-software@cc. tsukuba. ac. jp

SPSS コミュータライセンスの利用

SPSS の起動には学内ネットワークへの接続が必要ですが、ライセンスをチェックアウト(借用)することでネットワークに接続できない場所でも SPSS が使えるようになります。 *** 借用は学内ネットワークに接続した状態で設定します**

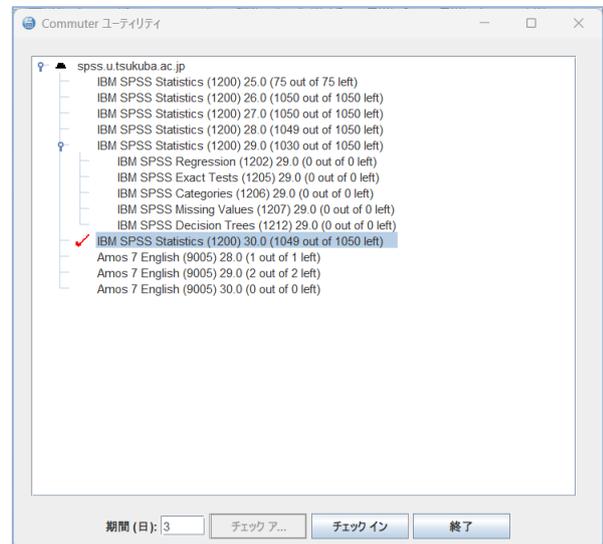
1. SPSS を起動します。

「ファイル」メニューから「ライセンスの管理」を選択し
「Commuter ユーティリティ
ツールの起動」をクリックし
てください



2. Commuter ユーティリティ画面が表示されます。

使用しているバージョンと同じ「IBM SPSS Statistics…」を選択して
「チェックアウト」をクリックする。借り出しに成功すると文字列の先頭に赤いチェックマークが付くので「終了」をクリックする。(既定値では3日間、最大7日間借り出しが可能です。7日間借り出すには、期間欄を「3」から「7」に変更してから「チェックアウト」を実行すること。)



[再起動]は任意で
選んでください



参考

借り出し期間はインストールの既定値として7日間に制限されている。以下の方法でクライアントPCの設定を変更することで最大30日のチェックアウトが可能となる。ただし、この場合でもチェックアウト時に期間の数値を明示的に変更すること。

1. インストールディレクトリにある commutelicense.ini ファイルを開きます
ex) ローカルディスク (C:) ▶ Program Files ▶ IBM ▶ SPSS Statistics
2. CommuterMaxLife の値を 30 に書き換えてください
3. ファイルを保存してから閉じます

保存できない場合は、
commutelicense.ini のプロパティにある「セキュリティ」タブを確認してください。その PC にログインしているユーザ名での書き込み権限がないために拒否されています。そのユーザの書き込みを「許可」にしてください。

